



▶ 野火・林野火災を起こさないために

雪解けも進み、春の陽気となってきました。毎年、道内では4月から5月にかけて、『火入れ』や『タバコの投げ捨て』が原因となる野火火災や林野火災が多く発生しております。

火入れをする際には役場の許可が必要になりますので、必ず申請し許可を得てから実施するようにしてください。

また、令和8年4月1日から火入れ許可が厳しくなりました。申請をする際は下記の要件を確認し、申請するようお願いいたします。

火入れ許可の対象

許可対象となる火入れは次の4つのみです。

1. 造林のための地ごしらえ
2. 開墾準備
3. 害虫駆除
4. 焼畑

～ごみ焼きについて～

ごみ焼きとは、家庭や事業所からでたごみを庭や空き地に置いたドラム缶やブロックで囲んだ焼却炉を使用して野外焼却することをいいます。ごみ焼きは禁止です。違反した場合は罰則を受けます。

▶ 新入団員のお知らせ

団員

七熊 祐さん



▶ 火の用心！春の火災予防運動実施

4月20日～30日の11日間、全道一斉に春の火災予防運動が実施されます。

火災予防期間中、豊浦支署では、防災無線や消防車両による防火広報などを実施いたします。また、豊浦町防火協会と協力して町内各所に火の用心の防火旗を設置し、町民および通行中の方への防火意識の啓発活動を実施いたします。

火災は、町民の皆さんの防火意識ひとつで防ぐことができます。

皆さんで協力し、豊浦町から火災による被害を無くしましょう。

豊浦消防団 (3月1日現在)

消防団本部	7名
第1分団(本町地区)	37名
第2分団(大岸地区)	16名
第3分団(礼文華地区)	13名
定員85名	計73名

2月

豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数 0件(累計 0件)
- 救急件数 19件(累計 52件)

地域おこし協力隊の活動日記

はじめまして、3月より地域おこし協力隊に赴任しました大矢剛志(おおやつよし)と申します。愛知県出身の54歳、家族は妻と2人ですが、豊浦へは単身赴任で参りました。前職は国際物流を扱う会社員でしたので、地域おこし活動は自分自身にとっても新たなチャレンジとなりワクワクしています！

住民の皆さんには日常の風景でも、他から来た人間にとってはとても新鮮で価値のある事がたくさんあるとすで感じ始めています。それら1つ1つを丁寧に拾い集め、豊浦町の魅力として分かりやすく情報発信し、街の活性化に繋げていきたいと考えています。

趣味はかけ流し温泉めぐり。目標は薪ストーブのある自宅を持つこと。特技はBBQ料理でのおもてなしです。

皆さまどうぞよろしくお願い致します。



文 / 大矢 剛志 隊員